

○令和7年2月7日 文教厚生委員会の第4回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」及び「幼児教育の推進について」と定めており、今回、4カ所の現地視察を行いました。

まず、かがわ縁結び支援センター（高松市番町）において、少子化の現状や事業内容、マッチング状況等について説明を受け、質疑を行った後、施設内を見学しました。



次に、香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎（高松市番町）において、施設の概要説明を受け、幼少交流活動の研究発表会を見学した後、質疑を行いました。



次に、讃岐おもちゃ美術館（高松市大工町）において、施設の沿革や目的、取組内容、今後の展開等について説明を受け、施設内を見学しながら質疑を行いました。



次に、三井住友海上火災保険株式会社（高松市古新町）において、育児や介護等を支援する制度や残業対策等について説明を受けた後、質疑を行いました。

